



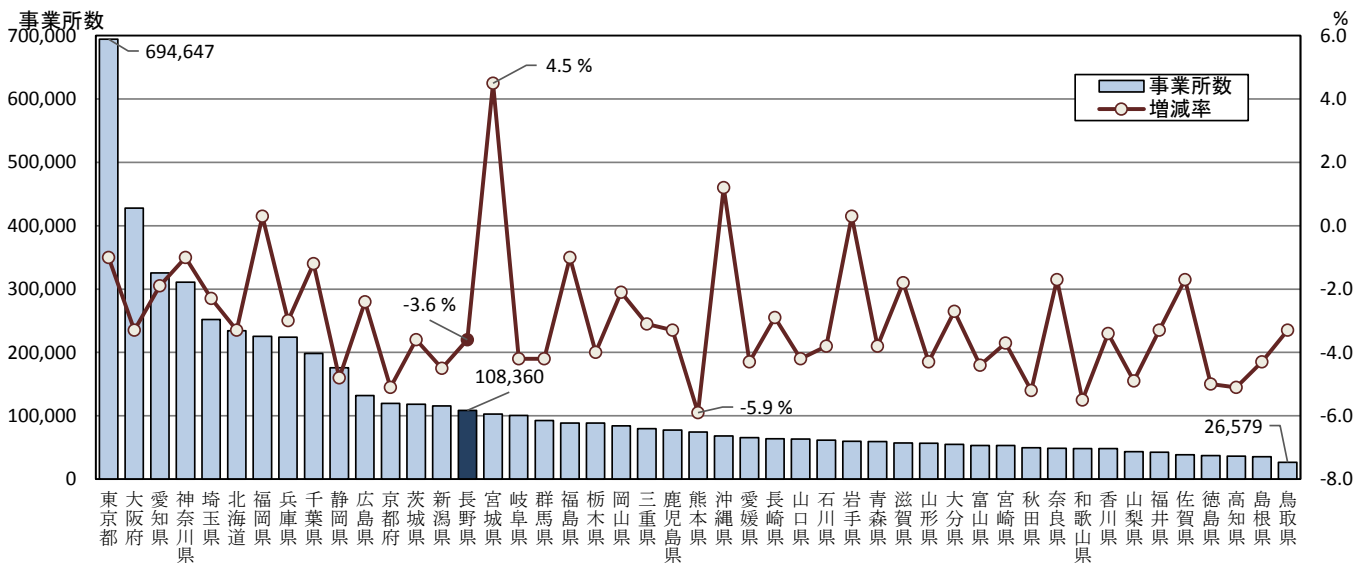
1 事業所数及び従業者数の状況

長野県の民営事業所数は10万8360事業所で全国15位

平成28年6月1日現在の、民営事業所数(事業内容等が不詳の事業所を含む。)をみると、東京都が69万4647事業所(全国の12.4%)で最も多く、次いで大阪府が42万7765事業所(同7.6%)、愛知県が32万5300事業所(同5.8%)となっており、長野県は10万8360事業所で15番目となっています。

平成24年活動調査と比べると宮城県が4.5%増と最も高い増減率となった一方で熊本県が5.9%減と熊本地震の影響が影を落としています。長野県は3.6%減で全国平均の2.5%減を下回っています。

図1 都道府県別民営事業所数及び対前回増減率(平成28年/24年)



2 産業大分類別の概況

事業所数は「卸売業、小売業」が2万4716事業所で最も多く、全産業の23.3%を占める

長野県の事業所数を産業大分類別にみると、「卸売業、小売業」が2万4716事業所で全産業の23.3%で最も多く、次いで「宿泊業、飲食サービス業」が1万5608事業所で14.7%、「建設業」が1万1884事業所で11.2%、「製造業」が1万863事業所で10.2%となっており、この4産業で全産業の59.4%を占めています。

図3 産業大分類別事業所数の割合比較－長野県、全国

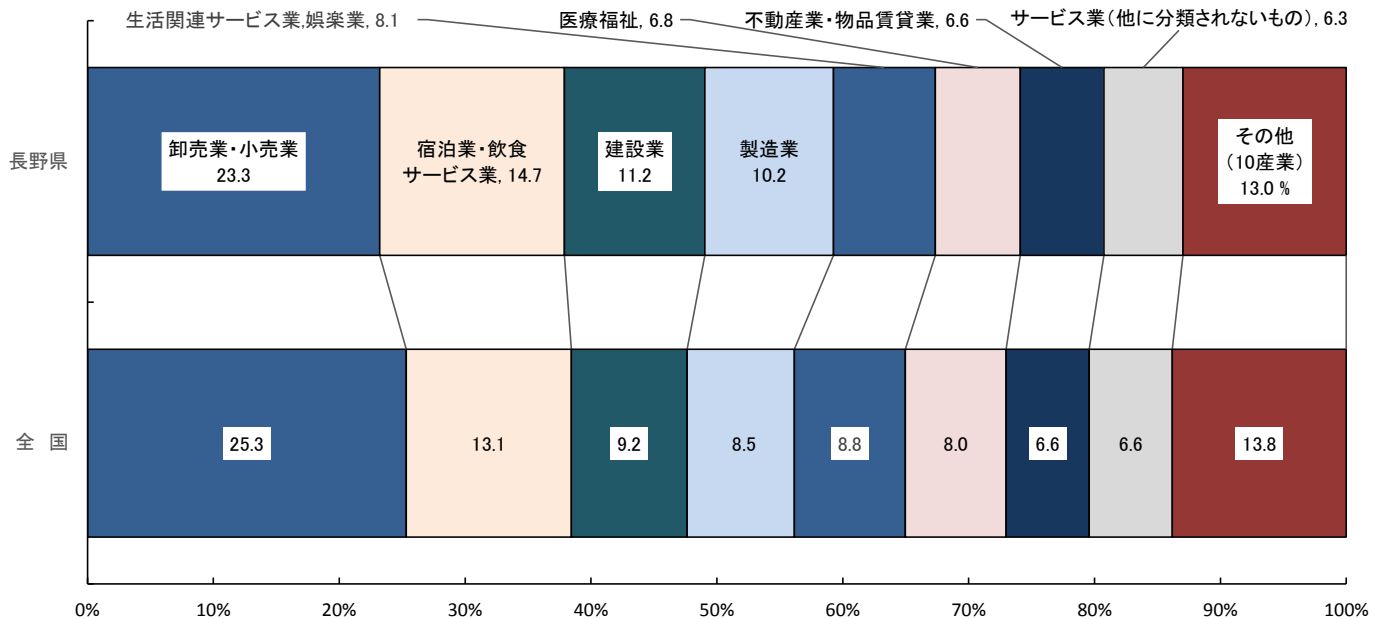
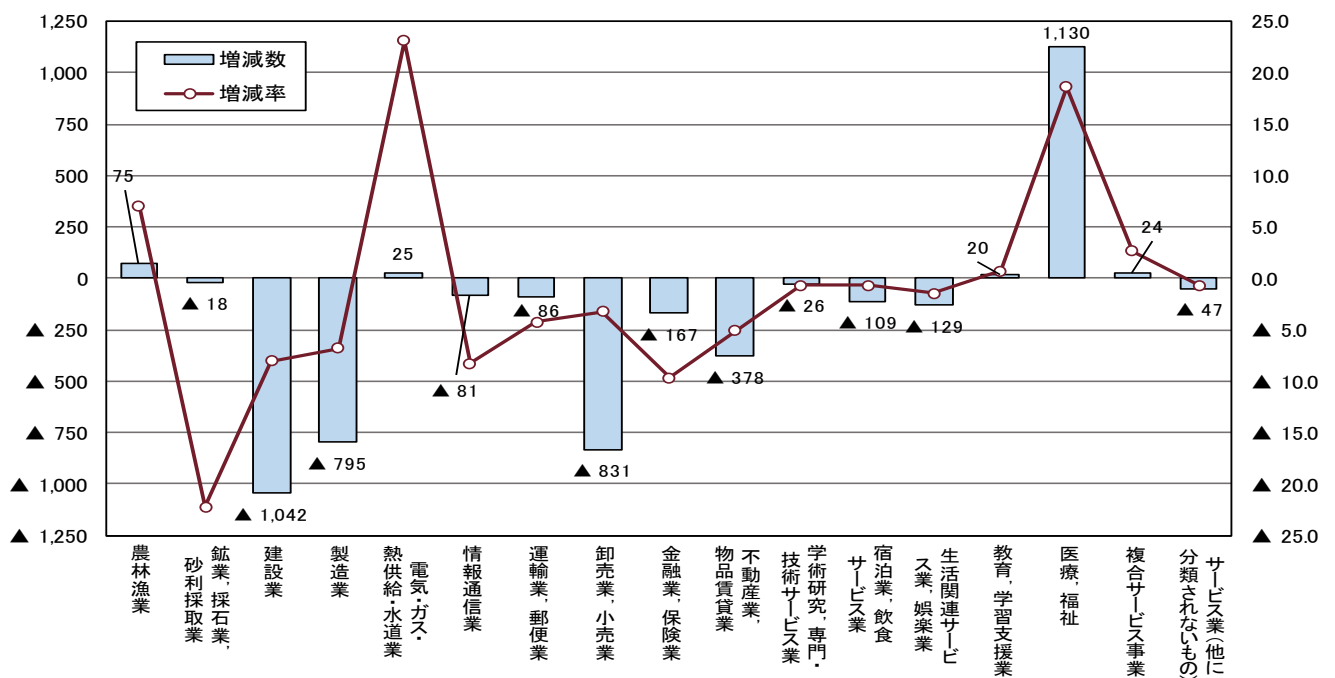


図4 産業大分類別事業所数の増減数及び増減率割合比較－長野県(平成28年／24年)



従業者数は「製造業」が21万877人で最も多く、全産業の22.6%を占める

長野県の従業者数を産業大分類別にみると、「製造業」が21万877人で全産業の22.6%を占めて最も多く、次いで「卸売業、小売業」が17万9669人で19.2%、「医療、福祉」が11万8693人で12.7%、「宿泊業、飲食サービス業」が9万7884人で10.5%となっており、この4産業で全産業の65.0%を占めています。

図5 産業大分類別従業者数の割合比較－長野県，全国

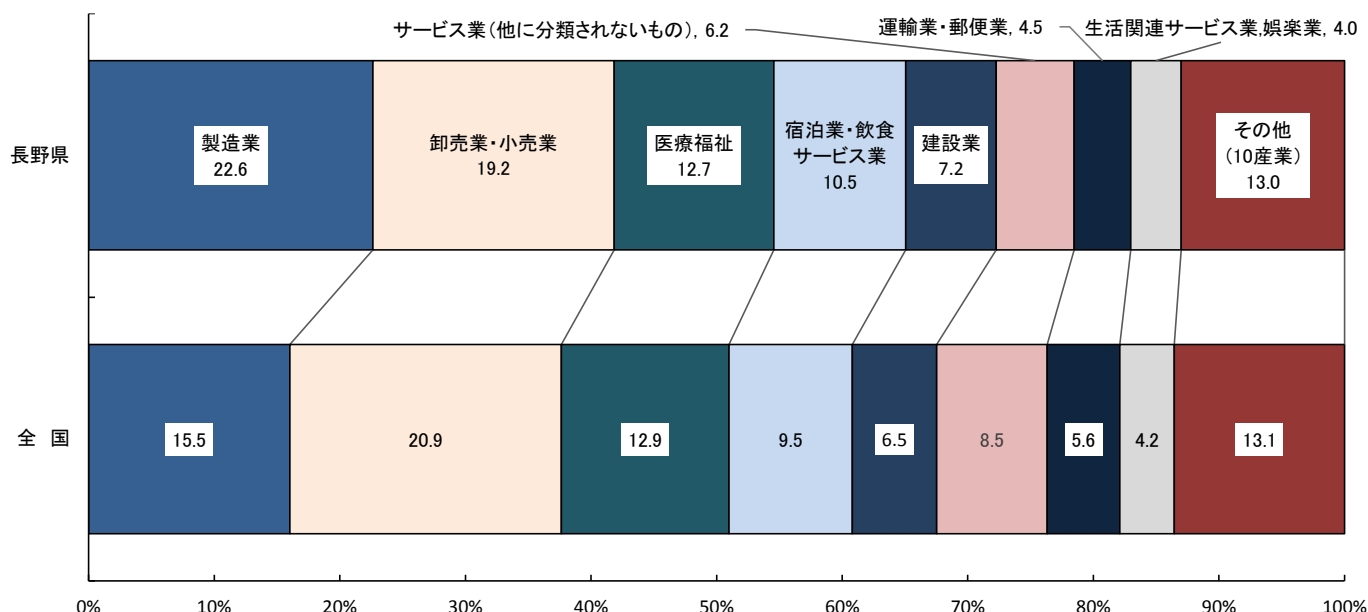


図6 産業大分類別従業員数の増減数及び増減率割合比較－長野県(平成28年／24年)

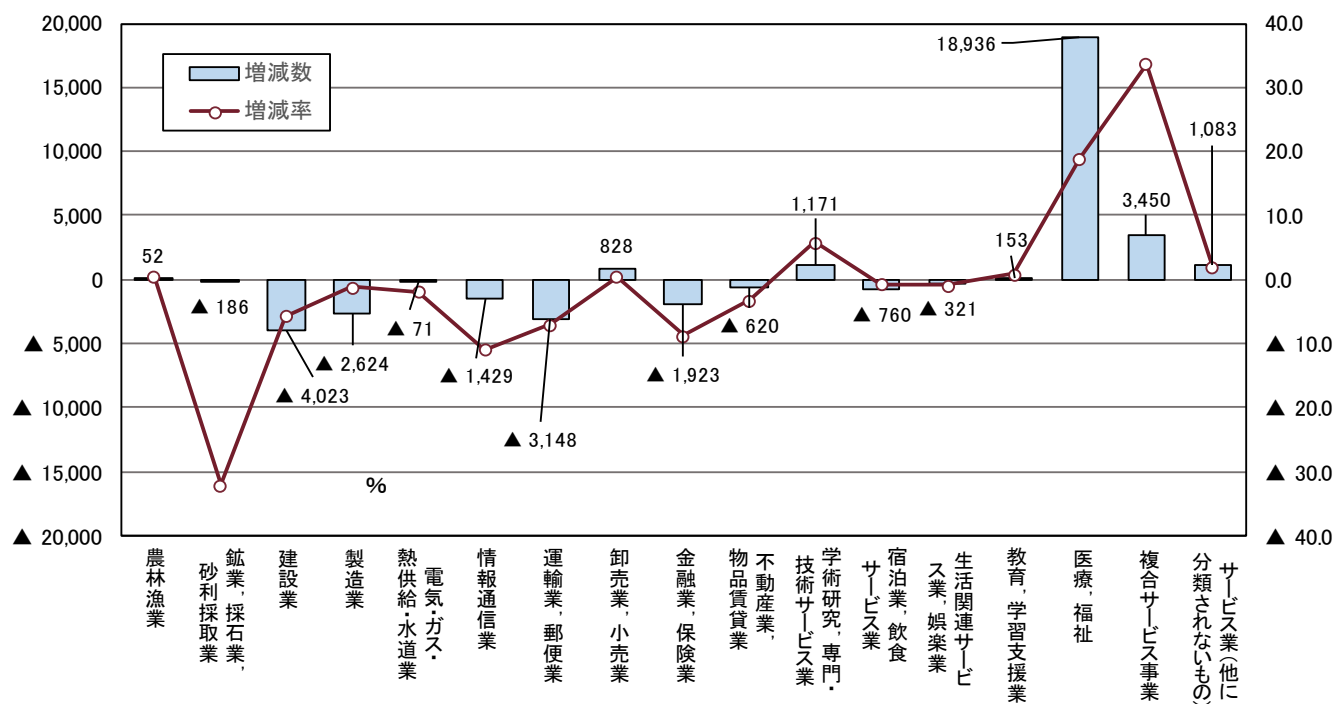


図7 事業所数及び従業者数の全産業に占める割合の比較－長野県

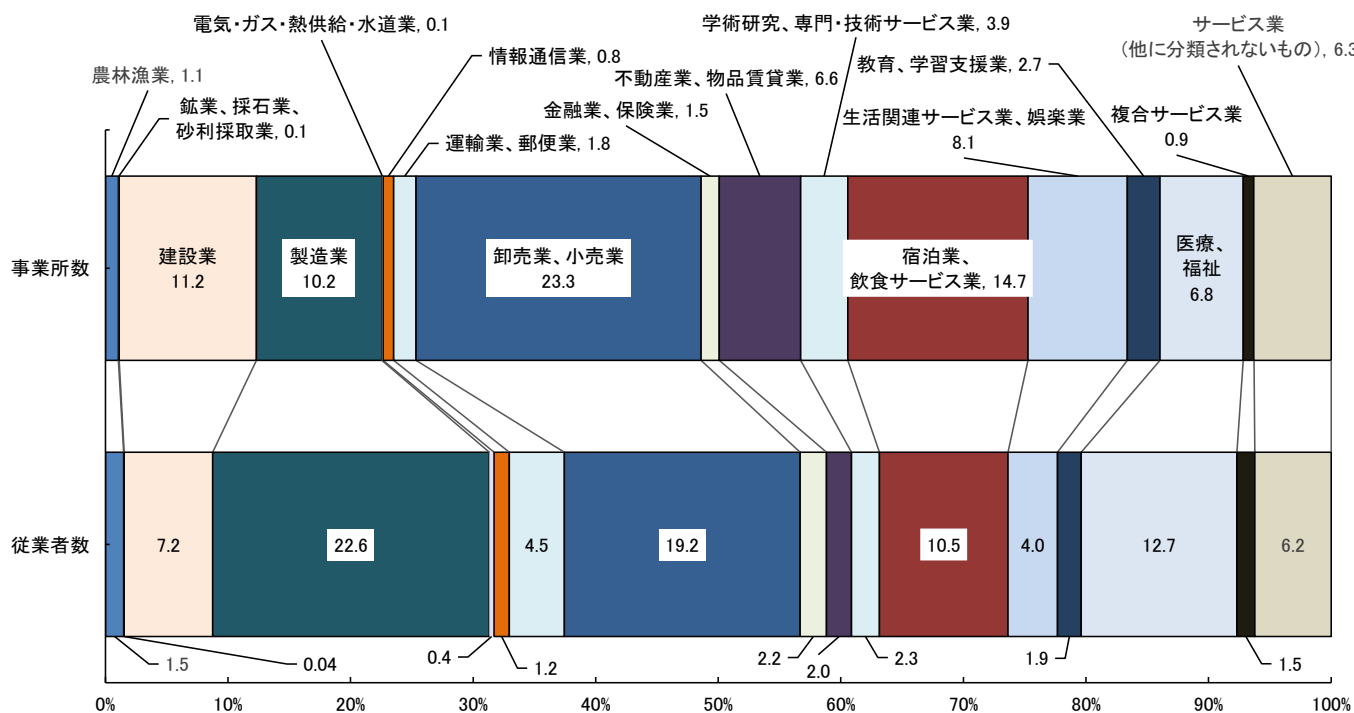
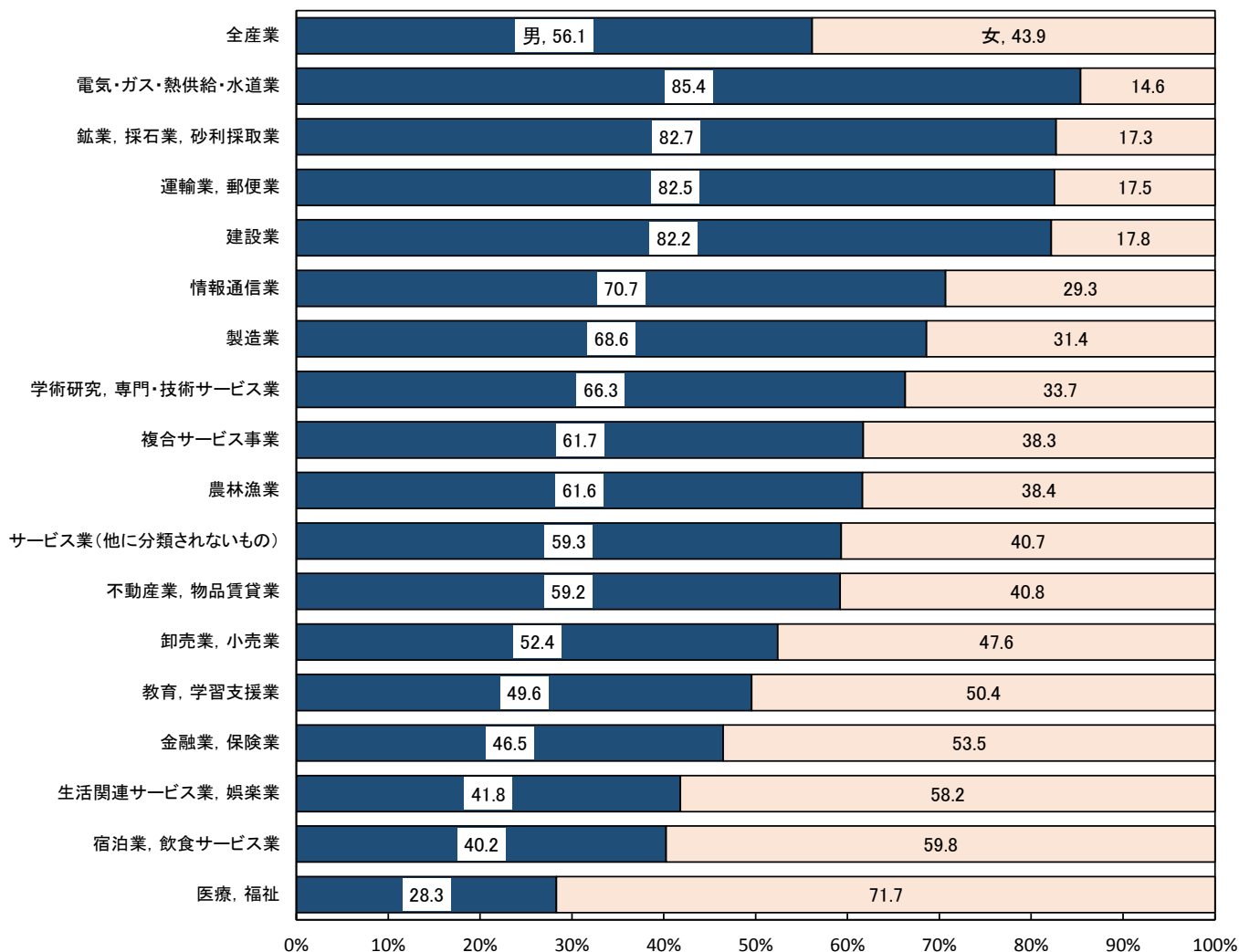


図8 産業大分類別従業者数男女比率－長野県



3 従業上の地位別の概況(民営)

長野県の民営事業所について従業上の地位別に従業者数を見ると、「雇用者」81万1488人(86.9%)、「有給役員」6万6440人(7.1%)、「個人業主」4万3056人(4.6%)、「無給の家族従業者」1万3269人(1.4%)となっています。

「雇用者」81万1488人の内訳を見ると、「正社員・正職員」49万2024人(60.6%)、パート・アルバイト等の「正社員・正職員以外」28万5919人(35.2%)、日々雇用等の「臨時雇用者」3万3545人(4.1%)となっています。

図9 従業上の地位別従業者数構成比の比較—長野県, 全国

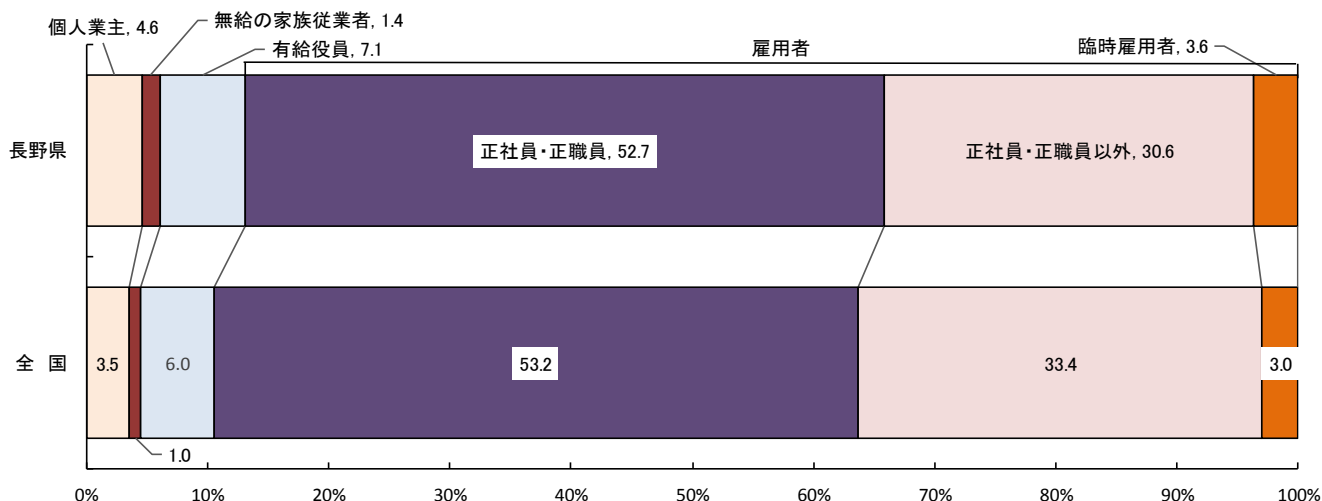


図10 男女別従業上の地位別従業者数構成比の比較—長野県

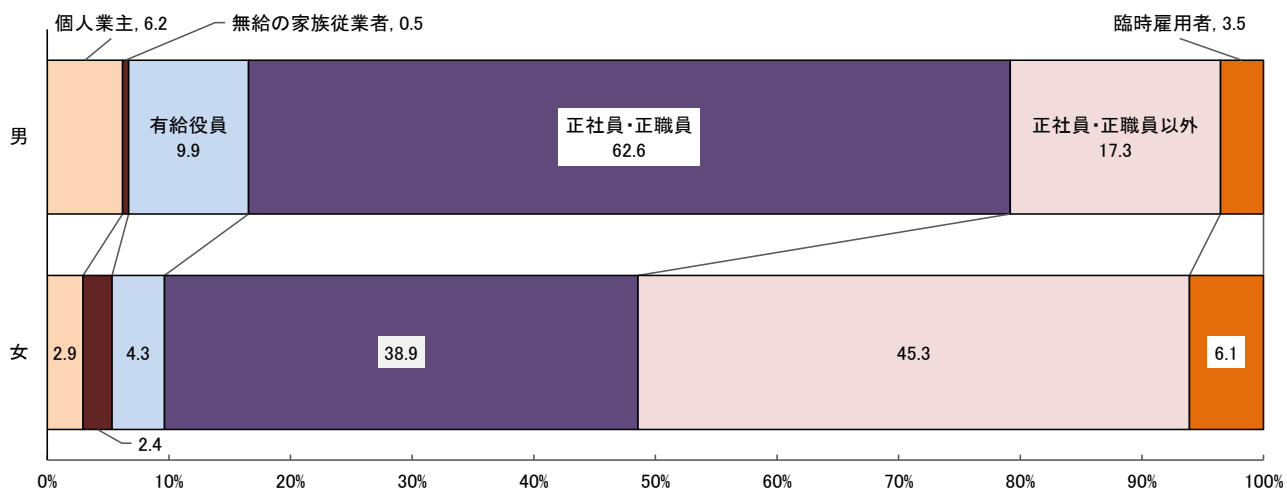


図11 男女別従業上の地位別従業者数構成比の比較—全国

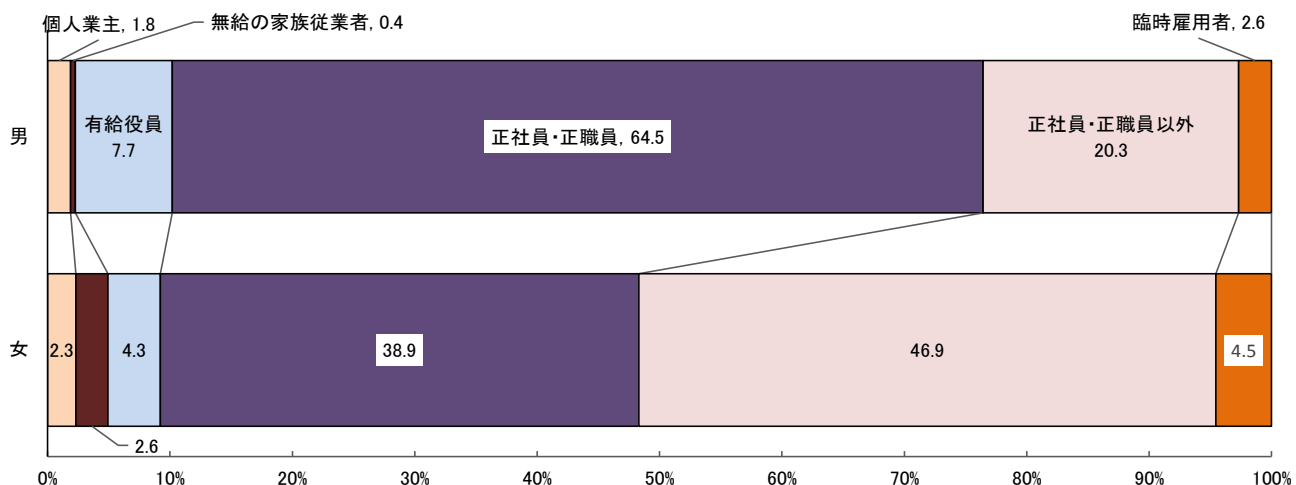
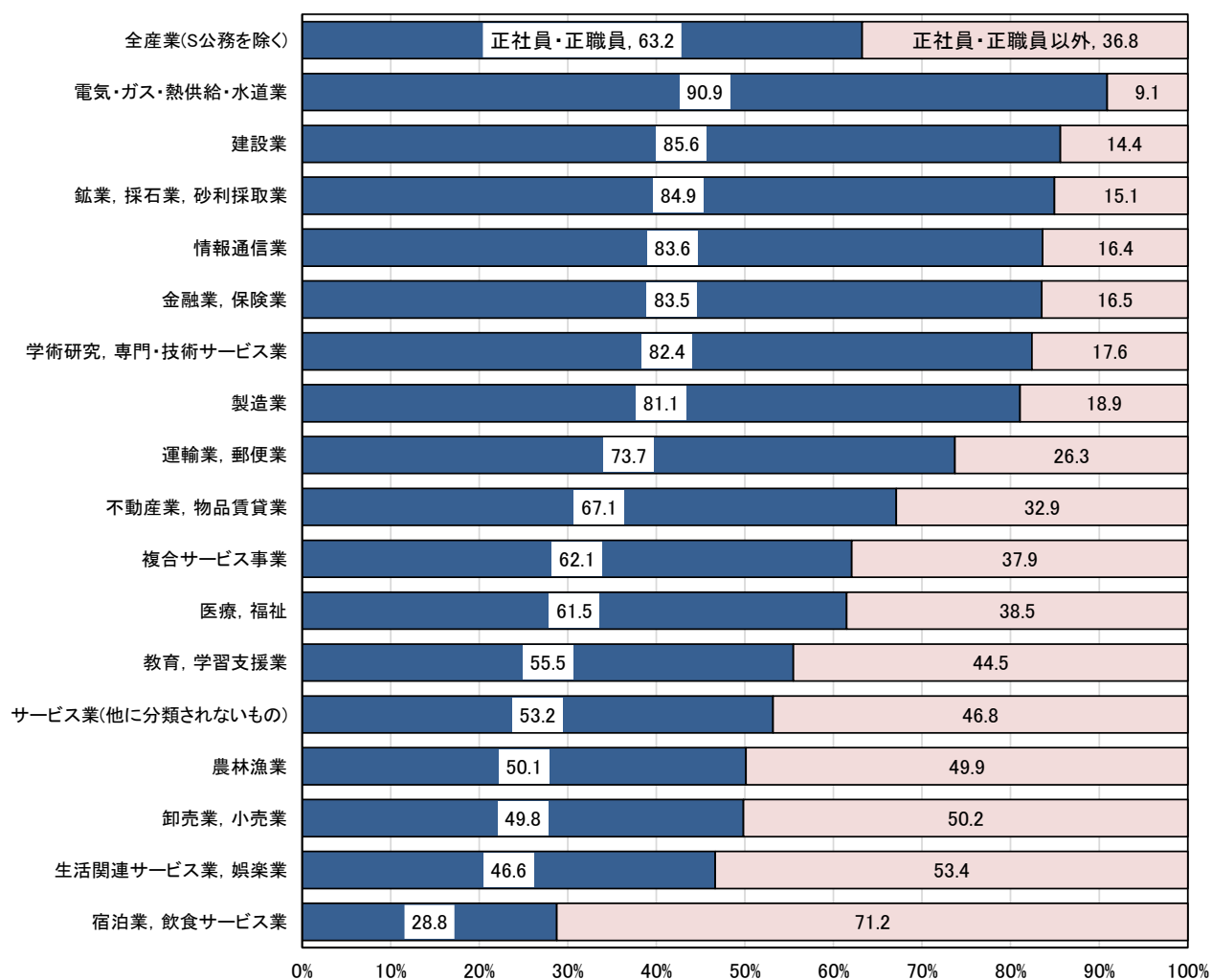


図12 産業大分類別常用雇用者の地位別構成比—長野県



4 従業者規模別の概況

事業所数は従業者規模「1～4人」が6万5577事業所で最も多く、61.7%を占める

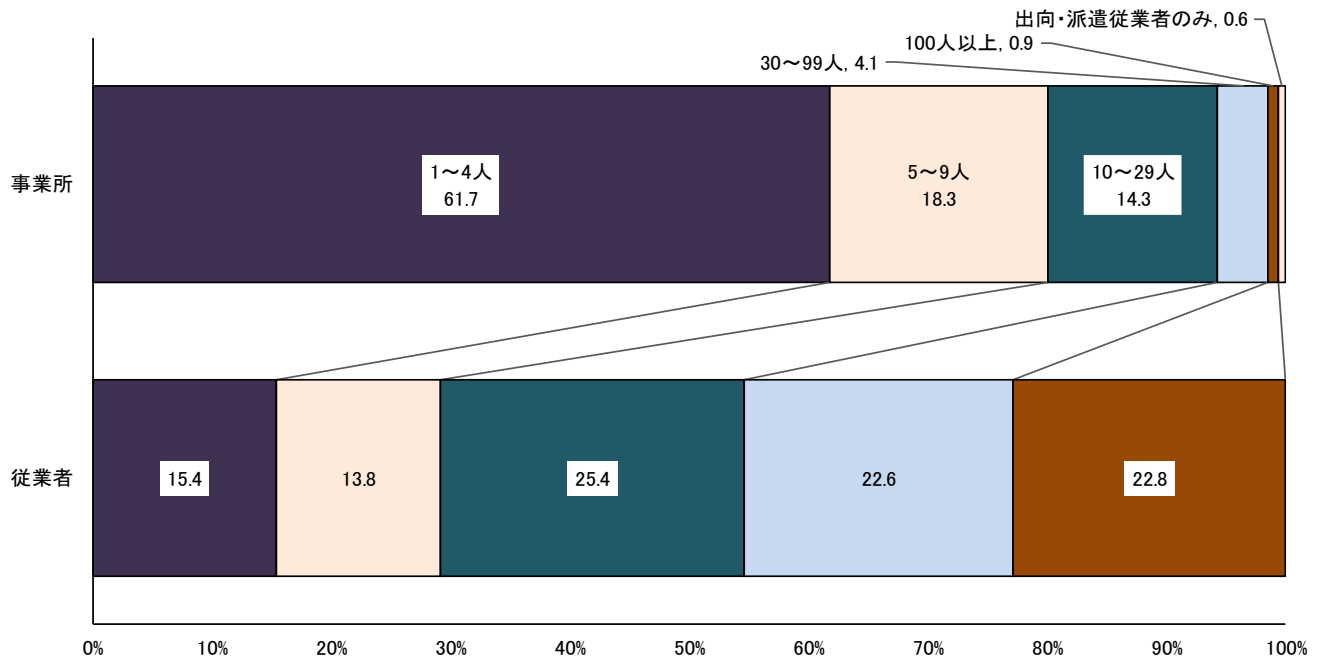
長野県の事業所数を従業者規模別にみると、「1～4人」規模が最も多く、10人未満の事業所で全体の80.0%を占めています。

また、従業者数を従業者規模別にみると、「10～19人」規模が最も多く、次いで「1～4人」規模、「5～9人」規模などとなっています。

表1 従業者規模別民営事業所数及び従業者数－長野県

従業者規模	事業所数				従業者数			
	平成24年	平成28年	全体に占める割合(%)	増減率(%)	平成24年	平成28年	全体に占める割合(%)	増減率(%)
総 数	108,638	106,203	100.0	△ 2.3	923,685	934,253	100.0	1.1
1～4人	68,453	65,577	61.7	△ 4.4	144,562	136,741	15.4	△ 5.7
5～9人	19,752	19,488	18.3	△ 1.4	128,727	127,748	13.8	△ 0.8
10～19人	11,139	11,602	10.9	4.0	149,173	155,752	16.1	4.2
20～29人	3,655	3,661	3.4	0.2	87,023	86,913	9.3	△ 0.1
30～49人	2,525	2,694	2.5	6.3	95,561	101,640	10.4	6.0
50～99人	1,701	1,664	1.6	△ 2.2	115,796	113,268	12.2	△ 2.2
100～199人	595	629	0.6	5.4	79,777	84,414	8.9	5.5
200～299人	171	140	0.1	△ 22.1	41,029	34,376	4.2	△ 19.4
300人以上	140	161	0.2	13.0	82,037	93,401	9.7	12.2
出向・派遣従業者のみ	507	587	0.6	13.6	—	—	—	—

図13 従業者規模別従業者数の割合－長野県

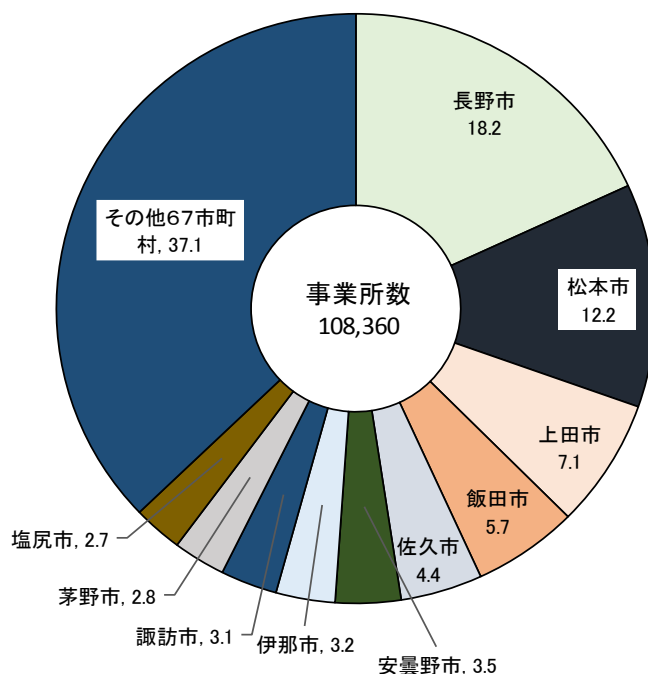


5 市町村別の概況

上位10市で事業所数の62.9%を占め、従業者数は65.8%を占める

長野県の事業所数を市町村別にみると、長野市が1万9676事業所（県全体の18.2%）で最も多く、次いで松本市が1万3269事業所（同12.2%）、上田市が7661事業所（同7.1%）、飯田市が6158事業所（同5.7%）、佐久市が4791事業所（同4.4%）などとなっており、上位10市で県全体の62.9%（6万8115事業所）を占めています。

図14 市町村別事業所数の割合



従業者数を市町村別にみると、長野市が18万5227人（県全体の19.8%）で最も多く、次いで松本市が12万216人（同12.9%）、上田市が7万1718人（同7.7%）、飯田市が4万8760人（同5.2%）、佐久市が4万369人（同4.3%）などとなっており、上位10市で県全体の65.8%（61万4985人）を占めています。

図15 市町村別従業者数の割合

